

2019年7月1日

学校法人平和学園  
平和学園小学校  
2019年度 学校だより 第4号  
〒253-0031  
神奈川県茅ヶ崎市富士見町5-2  
TEL 0467-87-1662/0131  
FAX 0467-87-0411  
URL <http://www.aletheia.ac.jp/s/>

# 平和の花

夢と希望の心豊かな1年へ

## 年間聖句

希望の源である神が、信仰によって得られるあらゆる喜びと平和とであなたがたを満ちし、聖霊の力によって希望に満ちあふれさせてくださるよう。

ローマの信徒への手紙 15章13節

梅雨真っ只中、蒸し暑い日が続いております。皆様、体調にお気をつけください。

去る6月16日(土)、第64回キリスト教学校教育同盟東日本小学校教職員協議会が行われました。昨年は本校で開催され、児童も参加した研修会です。今回は東京にある自由学園で行われました。この研修会は、東日本にあるキリスト教の小学校の教員300名あまりが一堂に会し、参加者全員で礼拝を守ることから始まり、その後講演を聴き、昼食をともにし、そして分科会で分かち合いをします。

この日の全体講演の講師は、メイク・ア・ウィッシュ・オブ・ジャパンの理事で、クリスチャンの大野寿子先生でした。メイク・ア・ウィッシュは、3歳から18歳未満の難病と闘っている子どもたちの夢をかなえ、生きるちからや病氣と闘う勇気を持ってもらいたいと願って設立されました。非営利のボランティア団体で、宗教的、政治的団体ではありません(HPより)。講演内容はボランティア活動を通してのメッセージでした。難病の子ども達の中には、自分で、あるいは家族だけで夢をかなえることが難しい子どもがいます。メイク・ア・ウィッシュはその夢と希望を聞き取り、多くの人に関わり支え、実現させます。直接関わる家族、医師、ボランティア、協力者だけでなく、遠くにいる見知らぬ人々もそのプロジェクトを支えます。そうしてかなえられた夢の先には、子ども達の溢れんばかりの笑顔があります。さらに活動を支える人々も、子ども達を通して心豊かになり、満たされ、教えられ、活かされることを紹介してくださいました。メイク・ア・ウィッシュは、世界中でこのような活動を展開しています。

お話を聞き、その活動の中に一人ひとりの名前を呼び、心にかけてくださる神の存在があり、あらゆる人知を超えた神の平安が与えられることに感謝するキリスト教の理念があることを感じました。平和学園小学校でも、キリスト教に関する教育活動が様々あります。その一つに、今苦しい状況にある隣人を覚える礼拝があります。自分たちにできることを考え行動し、隣人を支える奉仕の精神は、社会においても大切な事であり、それを育んでいくことも重要な教育活動であると平和学園小学校では捉えています。

隣人を覚える礼拝で集められた献金の行き先やベルマークで換金され使われる先も、学校と児童会奉仕委員会が中心になって決めています。その行き先にある人々に想いを馳せつつ、礼拝の中で児童、教職員が心をこめて祈り捧げます。保護者の皆様も共に祈っていただきつつ、この教育活動の中で共に歩いていきましょう。

\*メイク・ア・ウィッシュという団体についてお知りになりたい方は…

→<http://mawj.org/index.html> をご覧ください。

